

# 大阪教育大学総務部施設課の業務概要等

---

## 大阪教育大学の求める人材像

- (1) 教育または教員養成に興味・関心がある者
- (2) 大阪教育大学の発展を担う強い意欲があり、積極的に行動できる者
- (3) 様々な立場の方と意思疎通を図り、協働して課題の解決に取り組める者

## 総務部施設課職員に求める人材像

- (1) 専門技術をもち、教職員、関係者と円滑なコミュニケーションができる方
- (2) チームワークを大切にする方
- (3) 明るく前向きに業務に取り組むことができる方

## 大阪教育大学総務部施設課の業務概要について

大阪教育大学は柏原と天王寺に大学キャンパスを、天王寺、平野、池田に附属学校園を有する教員養成系の国立大学法人です。

総務部施設課では、大学、附属学校園をあわせて延べ床面積約16万㎡の研究施設、校舎等の維持管理、新築、改修等に係る事務（工事発注、入札契約、<sup>※1</sup>設計、積算、<sup>※2</sup>工事監理）を事務系職員6名（非常勤職員、派遣職員含む）と技術系職員7名で実施し、教育研究環境の維持、改善を図っています。

技術系職員は、建築、電気、機械のそれぞれを専門とする職員がおり、施設整備にあたっては、教員や他部署の事務系職員と協働しながら、スケジュール、コスト、クオリティを調整し、一つの建物を完成まで導いていきます。また、修理が必要な設備機器等の故障が生じた場合は、担当職員が現地を確認のうえ、原因を究明し修理業者を手配、関係者との調整、完成後の確認などの小修繕の対応も行っています。

技術系職員は、大阪大学等他の国立大学法人から異動してきた者や、本学の選考採用により職員となった者もあり、その多くは民間企業を経て国立大学職員となっていますので、新たに職場に加わっていただく方にとっても、比較的馴染みやすいのではないのでしょうか。

### ※1) 設計及び積算について

設計及び積算については、校舎全体の建築や改修は設計事務所に外注することが多く、施設課職員があらかじめ検討した基本計画に基づき設計事務所へ指示、総合調整し、設計積算を進め、最終的には成果物の確認が主な業務内容となります。部分的で小規模な改修等の場合は、担当職員が自ら設計、積算することが多いです。

### ※2) 工事監理について

担当職員が、工事が円滑に進捗するように学校行事との調整を図りつつ、設計図書、標準仕様書に基づき、施工図の確認、現場での検査等工事監理を行い品質確保します。

---

# 大阪教育大学総務部施設課 体制図



